

【 1 諮問】

No.	計画の記載頁	所管課	事業名	見直しが必要な理由、趣旨等	計画の記載内容		「見直し前」及び「見直し後」の、「見込量」及び「確保量」の算定根拠
					見直し前	見直し後	
1	32	保育子ども園課	○教育・保育の量の確保	平成28年4月1日時点の支給認定区分ごと(3号認定については、0歳児と1・2歳児ごと。以下同じ。)の子どもの実績値が、計画における見込みよりも10%以上のかい離がある場合には、基本指針の「支給認定を受けた保護者の認定区分ごとの人数が、教育・保育の量の見込みと大きくかい離している場合」に該当し、原則として見直しが必要となっているため。 (別添資料①のとおり)	【事業内容】 …、更には公立5園(こども園4園を含む)、民間15園の保育所において… …、認可外保育所の認可保育所への移行、地域型保育事業(小規模保育、事業所内保育)への支援、市立幼稚園の認定こども園化など様々な確保方策を進め、平成29年度末を目標年次として…	【事業内容】 …、更には公立こども園5園、民間19園の保育所において… …、公立幼稚園の公私連携型認定こども園化などの確保方策を進め、平成31年度末を目標年次として…	(別添資料⑤のとおり)
	33				【見込量】、【確保量】 「表4-1 教育・保育の量の見込みと確保量」 (別添資料②、③のとおり)	【見込量】、【確保量】 「表4-1 教育・保育の量の見込みと確保量」 (別添資料②、③のとおり)	
2	37	教育総務課	○一時預かり事業(市立幼稚園預かり保育)	計画策定時は、公立幼稚園を14園として見込量及び確保量を設定しているが、現在の公立幼稚園は9園に減少しているため。	【見込量】 ・30年度 35,848人日 ・31年度 35,518人日 【確保量】 ・30年度 34,200人日 ・31年度 36,000人日	【見込量】 ・30年度 23,000人日 ・31年度 22,800人日 【確保量】 ・30年度 21,900人日 ・31年度 23,100人日	「見直し前」の値÷14園×9園＝「見直し後」の値とした(100人未満切り捨て)。 ※平成27年度と28年度の実績報告は、上記の算定根拠により報告している。
3	37	保育子ども園課	○一時預かり事業(保育所等)	計画初年度の27年度から見込量と実績との間に大きなかい離が生じてきた。 また、右肩上がりで見込量及び確保量が推移することを見込んでいたが、各施設では、定員を上回る児童を受け入れている影響などから、一時預かり事業に保育士を確保できない状況が生じているため。	【事業内容】 …、難しい状況にありますが、保育ニーズの多様化により、一時預かり事業の利用希望者は増加傾向にあります。このため、… 平成25年度実績と、事前調査結果をもとに見込み量を設定しましたが、今後も利用者のニーズに対応した取り組みを検討します。	【事業内容】 …、難しい状況にあります。このため、… 当初は、平成25年度実績と、事前調査結果をもとに見込み量を設定しましたが、見込みと実績にかい離が生じたため、30年度以降の見込み量及び確保量を見直しました。今後も利用者のニーズに対応した取り組みを検討します。	・公立こども園と私立保育所等に区分して算出し、その合計とした。 ・公立こども園の見込み量について、平成29年度以降は26～28年度の3か年平均値で算出(ただし、しづさわこども園は28年度新設のため、28年度の実績値) ・私立保育所等の見込み量について、29年度は平成29年10月19日付けで交付決定した一時預かり事業補助金の算定における数値で算出。30年度は27～29年度(27～28年度は実績。29年度は前述の算定数値)の3か年平均値で算出。31年度は30年度に算出した数値を基本として、30年1月～4月に新規に開設する施設のうち、一時預かり事業が実施可能な施設における利用人数(施設の定員数)を加算して算出

No.	計画の記載頁	所管課	事業名	見直しが必要な理由、趣旨等	計画の記載内容		「見直し前」及び「見直し後」の、「見込量」及び「確保量」の算定根拠																																																																																																																
					見直し前	見直し後																																																																																																																	
4	38	保育こども園課	○病児・病後児保育事業	計画策定当初は事業開始前に計画を策定したことから、利用実績を踏まえた中で今回は見込量を設定するため。	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>25年度実績</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>31年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>見込量</td> <td>人</td> <td>-</td> <td>756</td> <td>751</td> <td>747</td> <td>738</td> <td>738</td> </tr> <tr> <td>確保量</td> <td>人</td> <td>-</td> <td>882</td> <td>882</td> <td>882</td> <td>882</td> <td>882</td> </tr> </tbody> </table>		単位	25年度実績	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	見込量	人	-	756	751	747	738	738	確保量	人	-	882	882	882	882	882	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>H26実績</th> <th>H27実績</th> <th>H28実績</th> <th>H29予測</th> <th>H30予測</th> <th>H31予測</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>見込量</td> <td>人</td> <td>6</td> <td>34</td> <td>126</td> <td>130</td> <td>155</td> <td>170</td> </tr> <tr> <td>確保量</td> <td>人</td> <td>321</td> <td>729</td> <td>729</td> <td>732</td> <td>732</td> <td>738</td> </tr> </tbody> </table>		単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29予測	H30予測	H31予測	見込量	人	6	34	126	130	155	170	確保量	人	321	729	729	732	732	738	<p>「見直し前」 本計画を作成した段階では事業未実施だったため、アンケート調査を基に予測数値を算出した。</p> <p>「見直し後」 ・確保量は当初計画で週6日であったが、運営は週5日となったため修正した。 ・見込量(予測)は平成28年度の実績を基に予測値を算出している。平成29年度の予測値は4～6月の実績に、平成28年度の実績(7～3月)を加算し年間の予約人数を算出、その人数に平成28年度の予約人数に対する延べ利用人数の比率(61.5%)を乗じ平成29年度の見込量を算出した。 ・平成30年度及び平成31年度は平成29年度の予測数値を基に、増加要因を加味し算出した。(増加要因) ・広域的利用による利用者増加(年間10人) ・情報媒体での定期的な周知による利用者増加(年間15人)</p>																																																																
	単位	25年度実績	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度																																																																																																																
見込量	人	-	756	751	747	738	738																																																																																																																
確保量	人	-	882	882	882	882	882																																																																																																																
	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29予測	H30予測	H31予測																																																																																																																
見込量	人	6	34	126	130	155	170																																																																																																																
確保量	人	321	729	729	732	732	738																																																																																																																
5	39	保育こども園課	○放課後児童健全育成事業	見込量と実績値に10%以上の乖離があるため。	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>25年度実績</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>31年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>見込量</td> <td>人</td> <td>964*</td> <td>1,420</td> <td>1,405</td> <td>1,394</td> <td>1,386</td> <td>1,374</td> </tr> <tr> <td>登録児童数</td> <td>人</td> <td>964</td> <td>1,420</td> <td>1,405</td> <td>1,394</td> <td>1,386</td> <td>1,374</td> </tr> <tr> <td>定員数</td> <td>人</td> <td>860</td> <td>1,160</td> <td>1,160</td> <td>1,160</td> <td>1,160</td> <td>1,160</td> </tr> <tr> <td>クラブ数</td> <td>人</td> <td>22</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>実施場所 箇所数</td> <td>箇所数</td> <td>22</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>支援員配置数</td> <td>人</td> <td>115</td> <td>150</td> <td>150</td> <td>150</td> <td>150</td> <td>150</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 実績は小学校4年まで</p>		単位	25年度実績	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	見込量	人	964*	1,420	1,405	1,394	1,386	1,374	登録児童数	人	964	1,420	1,405	1,394	1,386	1,374	定員数	人	860	1,160	1,160	1,160	1,160	1,160	クラブ数	人	22	30	30	30	30	30	実施場所 箇所数	箇所数	22	30	30	30	30	30	支援員配置数	人	115	150	150	150	150	150	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>31年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>見込量</td> <td>人</td> <td>1307</td> <td>1118</td> <td>1155</td> <td>1138</td> <td>1171</td> <td>1190</td> </tr> <tr> <td>登録児童数</td> <td>人</td> <td>1307</td> <td>1118</td> <td>1155</td> <td>1138</td> <td>1171</td> <td>1190</td> </tr> <tr> <td>定員数</td> <td>人</td> <td>900</td> <td>1040</td> <td>1060</td> <td>1100</td> <td>1100</td> <td>1100</td> </tr> <tr> <td>クラブ数</td> <td>人</td> <td>23</td> <td>26</td> <td>27</td> <td>28</td> <td>28</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>実施場所 箇所数</td> <td>箇所数</td> <td>23</td> <td>26</td> <td>27</td> <td>28</td> <td>28</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>支援員配置数</td> <td>人</td> <td>114</td> <td>132</td> <td>136</td> <td>140</td> <td>140</td> <td>140</td> </tr> </tbody> </table>		単位	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	見込量	人	1307	1118	1155	1138	1171	1190	登録児童数	人	1307	1118	1155	1138	1171	1190	定員数	人	900	1040	1060	1100	1100	1100	クラブ数	人	23	26	27	28	28	28	実施場所 箇所数	箇所数	23	26	27	28	28	28	支援員配置数	人	114	132	136	140	140	140	<p>「見直し前」 小学校の入学予定の児童にアンケートによる放課後児童クラブの利用比率を乗じて算出した。</p> <p>「見直し後」 ・5歳児の人数を基に、次年度児童ホームに入室した児童数の割合を算出し、3ヶ年(H27-H29)の平均数値を計算。その平均値に5歳児予測人数を乗じて小学1年生の入室数を予測した。 ・2年生から4年生については、次年度も継続して利用する人数の割合を算出し、その平均値を計算、前年度の人数にその平均値を乗じて児童ホーム各学年の人数を予測した。</p>
	単位	25年度実績	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度																																																																																																																
見込量	人	964*	1,420	1,405	1,394	1,386	1,374																																																																																																																
登録児童数	人	964	1,420	1,405	1,394	1,386	1,374																																																																																																																
定員数	人	860	1,160	1,160	1,160	1,160	1,160																																																																																																																
クラブ数	人	22	30	30	30	30	30																																																																																																																
実施場所 箇所数	箇所数	22	30	30	30	30	30																																																																																																																
支援員配置数	人	115	150	150	150	150	150																																																																																																																
	単位	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度																																																																																																																
見込量	人	1307	1118	1155	1138	1171	1190																																																																																																																
登録児童数	人	1307	1118	1155	1138	1171	1190																																																																																																																
定員数	人	900	1040	1060	1100	1100	1100																																																																																																																
クラブ数	人	23	26	27	28	28	28																																																																																																																
実施場所 箇所数	箇所数	23	26	27	28	28	28																																																																																																																
支援員配置数	人	114	132	136	140	140	140																																																																																																																

【2 報告】

No.	計画の記載頁	所管課	事業名	見直しが必要な理由、趣旨等	計画の記載内容	
					見直し前	見直し後
1	41	こども育成課	○こども相談	平成29年度にネットワークの名称及び親支援講座の内容を変更したため。	<p>【事業内容】</p> <p>児童虐待の未然防止、早期発見・早期対応を図るため、はだのっすこやかネットワークの機能を活用し、関係機関と連携した要保護児童支援を行う。</p> <p>また、コモンセンス・ペアレンティング※の技法を活用した親支援講座を定期的に開催し、児童虐待の予防を図る。</p> <p>※ アメリカで開発された「被虐待児の保護者支援」のペアレンティングトレーニングのプログラム。暴力や暴言を使わずに子供を育てる技術を親に伝えることで、虐待の予防や回復を目指す</p>	<p>【事業内容】</p> <p>児童虐待の未然防止、早期発見・早期対応を図るため、要保護児童対策地域協議会の機能を活用し、関係機関と連携した要保護児童支援を行う。</p> <p>親支援講座として、親と子が良好な関係を築くようコミュニケーション方法を学ぶ「楽しい子育て練習講座」を定期的に開催し、児童虐待の予防を図る。</p>
2	41	子育て支援課	○ひとり親家庭自立支援教育訓練給付事業	国要綱改正による補助率、対象者の見直しのため。	<p>【事業名】</p> <p>ひとり親家庭自立支援教育訓練給付事業</p> <p>【事業内容】</p> <p>ひとり親家庭の自立を促進するために、スキルアップを支援する。雇用保険の教育訓練給付の受講資格を有していないひとり親家庭の親が教育訓練講座を受講し、終了した場合、経費の20%を支給する。</p>	<p>【事業名】</p> <p>母子家庭等自立支援教育訓練給付事業</p> <p>【事業内容】</p> <p>母子家庭等の自立を促進するために、スキルアップを支援する。母子家庭の母または父子家庭の父が、雇用保険の教育訓練給付の講座を受講し、終了した場合に経費の一部を支給する(雇用保険法施行規則の規定による教育訓練給付金の有無により支給割合が異なる)。</p>
3	41	子育て支援課	○ひとり親家庭自立支援高等職業訓練促進給付事業	国要綱改正による年数等の見直しのため。	<p>【事業名】</p> <p>ひとり親家庭自立支援高等職業訓練促進給付事業</p> <p>【事業内容】</p> <p>ひとり親家庭の自立就職時に、有利かつ生活の安定に役立つ資格の取得を促進することを目的とし、一定の期間生活費の負担を軽減するために、養成機関で2年以上就業する場合に就業時期、期間及び養成機関での出席状況等により、一定額を支給する。</p>	<p>【事業名】</p> <p>母子家庭等高等職業訓練促進給付金等事業</p> <p>【事業内容】</p> <p>母子家庭の母又は父子家庭の父が、就職を容易にする資格を取得し、生活の安定を図ることができるように支援する。養成機関で1年以上の教育課程を修業し、対象資格の取得が見込まれる者に一定額を支給する。</p>

[組織改編による所管課の変更]

No.	計画の記載頁	計画の記載内容	
		見直し前	見直し後
4	7	○保育課	○保育こども園課 <ul style="list-style-type: none"> ・利用者支援事業(保育コンシェルジュ) ・一時預かり事業(保育所一時預かり) ・延長保育事業 ・病児保育事業(病後児保育事業) ・放課後児童健全育成事業(放課後児童ホーム) ○子育て支援課 <ul style="list-style-type: none"> ・地域子育て支援拠点事業(ぼけっと21) ・子育て援助活動支援事業(ファミリーサポートセンター事業)
5	7	○健康子育て課	○健康づくり課 <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦健診事業(妊婦健康診査費用助成事業) ○こども育成課 <ul style="list-style-type: none"> ・乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん訪問事業) ・養育支援訪問事業
6	33	○保育課	○保育こども園課 <ul style="list-style-type: none"> ・定員枠の拡大に対する支援 ・地域型保育事業への支援 ・施設整備の支援(認可保育所の新・増設)
7	40	○保育課	○保育こども園課 <ul style="list-style-type: none"> ・利用者支援事業(保育コンシェルジュ) ・定員枠の拡大に対する支援【再掲】 ・地域型保育事業への支援【再掲】 ・施設整備の支援(認可保育所の新・増設)【再掲】
8	41	○健康子育て課	○こども育成課 <ul style="list-style-type: none"> ・こども相談 ○子育て支援課 <ul style="list-style-type: none"> ・母子家庭等自立支援教育訓練給付事業 ・母子家庭等高等職業訓練促進給付金等事業
9	42	○健康子育て課	○こども育成課 <ul style="list-style-type: none"> ・こども相談【再掲】 ○子育て支援課 <ul style="list-style-type: none"> ・母子家庭等自立支援教育訓練給付事業 ・母子家庭等高等職業訓練促進給付金等事業
10	42	○保育課	○保育こども園課 <ul style="list-style-type: none"> ・統合保育・教育の実施
11	47	○健康子育て課	○健康づくり課 <ul style="list-style-type: none"> ・母子保健コーディネーターの配置 ・産前・産後サポート事業 ・産後ケア事業 ・母子健康手帳の交付及び妊婦面接 ・おめでた家族教室(父親母親教室)

No.	計画の 記載頁	計画の記載内容	
		見直し前	見直し後
12	48	○健康子育て課	○健康づくり課 ・マタニティクッキング ・妊婦健康診査費用助成事業 ・妊産婦・新生児、未熟児訪問指導 ・特定不妊治療費助成事業 ・不育症治療費助成事業 ○こども育成課 ・乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん訪問事業)【再掲】 ・養育支援訪問事業
13	50	○健康子育て課	○こども育成課 ・養育支援訪問事業【再掲】 ・家庭訪問・電話相談・所内面接(新生児・未熟児を除く) ○健康づくり課 ・家庭訪問・電話相談・所内面接(新生児・未熟児を除く) ・産前・産後サポート事業【再掲】 ・乳幼児健康診査 ・乳幼児健診未受診者対策 ・乳幼児経過検診(ニコニコきつず相談) ・育児講座(目指せイクメン講座) ・離乳食セミナー ・幼児食と歯のセミナー ・親子育児教室
14	51	○健康子育て課	○健康づくり課 ・育児相談事業 ・幼稚園における楽しい食育事業 ・はだの生涯元気プラン(秦野市食育推進計画)推進事業 ・予防接種事業 ○子育て支援課 ・小児医療費助成事業
15	51	○生涯学習課	○生涯学習文化振興課 ・放課後子ども教室の推進
16	53	○健康子育て課	○健康づくり課 ・乳幼児健康診査【再掲】 ・乳幼児健診未受診者対策【再掲】 ・乳幼児経過検診(ニコニコきつず相談)【再掲】 ・育児講座(目指せイクメン講座)【再掲】 ・離乳食セミナー【再掲】 ・幼児食と歯のセミナー【再掲】 ・親子育児教室【再掲】
17	54	○健康子育て課	○健康づくり課 ・赤ちゃんふれあい体験事業